

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公開番号】特開2006-173799(P2006-173799A)

【公開日】平成18年6月29日(2006.6.29)

【年通号数】公開・登録公報2006-025

【出願番号】特願2004-360501(P2004-360501)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/46 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 1/60 (2006.01)

B 4 1 J 2/525 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/46 Z

G 0 6 T 1/00 5 1 0

H 0 4 N 1/40 D

B 4 1 J 3/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月12日(2007.12.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザの指示に応じて、特色の重なり色における色変換処理条件を設定する設定手段と

、

前記重なり色を構成する第一の特色および第二の特色それぞれに対応する第一の分光データおよび第二の分光データを取得する取得手段と、

前記第一および第二の分光データを合成して、合成分光データを生成する合成手段と、

前記合成分光データから、前記重なり色の色値を計算する計算手段と、

前記色値に対して、前記設定された色変換処理条件に応じた色変換処理を行う色変換手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記設定手段は、オブジェクトの種類に対応した色変換処理条件を設定する第一の設定手段、および、前記オブジェクトの種類の優先順位を設定する第二の設定手段を有し、

前記色変換手段は、前記第一の特色のオブジェクトの種類および前記第二の特色のオブジェクトの種類に基づく色変換処理条件に応じた色変換処理を行うことを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項 3】

前記色変換処理条件はカラーマッチング方法を設定するものであり、前記色変換処理条件の種類として、色み優先、色差最小および鮮やかさ優先が含まれることを特徴とする請求項1または請求項2に記載された画像処理装置。

【請求項 4】

ユーザの指示に応じて、特色の重なり色における色変換処理条件を設定し、

前記重なり色を構成する第一の特色および第二の特色それぞれに対応する第一の分光データおよび第二の分光データを取得し、

前記第一および第二の分光データを合成して、合成分光データを生成し、
前記合成分光データから、前記重なり色の色値を計算し、
前記色値に対して、前記設定された色変換処理条件に応じた色変換処理を行うことを特徴とする画像処理方法。

【請求項 5】

画像処理装置を制御して、請求項4に記載された画像処理を実行することを特徴とするコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、特色およびそれらの混色領域を色再現する画像処理に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、特色の合成色を高精度に再現することを目的とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明にかかる画像処理装置は、ユーザの指示に応じて、特色の重なり色における色変換処理条件を設定する設定手段と、前記重なり色を構成する第一の特色および第二の特色それぞれに対応する第一の分光データおよび第二の分光データを取得する取得手段と、前記第一および第二の分光データを合成して、合成分光データを生成する合成手段と、前記合成分光データから、前記重なり色の色値を計算する計算手段と、前記色値に対して、前記設定された色変換処理条件に応じた色変換処理を行う色変換手段とを有することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明にかかる画像処理方法は、ユーザの指示に応じて、特色の重なり色における色変換処理条件を設定し、前記重なり色を構成する第一の特色および第二の特色それぞれに対応する第一の分光データおよび第二の分光データを取得し、前記第一および第二の分光データを合成して、合成分光データを生成し、前記合成分光データから、前記重なり色の色値を計算し、前記色値に対して、前記設定された色変換処理条件に応じた色変換処理を行うことを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 2 】

本発明によれば、特色の合成色を高精度に再現することができる。